

令和7年  
7月号

# 協力隊新聞

## 地域おこし

阿智村産業振興公社  
熊谷 萌

建物の外に出るのがなんだか嫌になってしまふ暑さですね。いかがお過ごしでしょうか。

私は日々の暑さに対し心身が追いつかず、毎日新鮮な気持ちで夏の暑さに打ちのめされています。

そんな事言ついても何もできないので、微々たる抵抗のつもりで毎日のようにポッキンアイスを齧っています。明日はなんの味にしようかなんて迷つてゐるうちに、いつの間にか日々の楽しみになつてしましました。こんな事もなんだか夏らしいなあつて思います。もし、おすすめのアイスや暑さ対策グッズがあれば教えてください…よろしくお願ひいたします！

本格的に夏まつさかりとなつたこの頃は、きゅうりやトマトを筆頭に色々とりどりな野菜が続々と公社に出品されます。どの野菜もツヤツヤでみずみずしく、きれいに育つていて、にじるなしが自信と活気に満ち溢れているように見えます。とても可愛いです。ですが、そんな悠長なことを考えている間も続々と農家さんが野菜を届けてくれるので他の作業の邪魔にならないように、受け入れ場で働く公社の職員さんの横をバタバタとすり抜けて今日も野菜の振り分け作業を丁寧にでも素早くできるように頑張りたいと思います。

協力隊として阿智村に来て阿智村産業振興公社さんにお世話をなるようになってから2年と半年が過ぎました。協力隊として様々な経験をさせていただいた事もあり、内容がとても濃く、あつという間にすぎたようになります。1年目のときに田指して3年後の自分の姿にはまだほんの少しありますが、まだ半年ほどの遠い所ばかりですが、まだ半年あるので「もう」やりたいことをやって後悔のない卒業を迎えることをやつて後悔のない卒業を迎えることに

建設農林課  
小田 智

阿智村の皆様、こんにちは。今回は、ジビ工に関する取り組みについて、準備をすすめている鹿肉ジャーキーのペットフード事業（以下「ジャーキー事業」といいます）について、ご紹介いたします。

ジャーキー事業は、ご存じの方もいらっしゃると思いますが、阿智村のジビ工加工施設は、清内路地区から智里東地区へ移転するため、現在建設工事が行われています（8月末完成予定）。旧ジビ工加工施設には、電気乾燥機がありませんでしたので、移転を機に電気乾燥機などを導入して「ジャーキー事業」ができるかを検討しておりました。そこで「ジャーキー事業」を令和7年度「地域発元気づくり支援金」に「有害鳥獣駆除で捕獲した鳥獣の未利用部位の有効活用事業」という事業名で応募して事業実施を田指して3年後も、今般採択され



ペットフードの鹿肉ジャーキーは、既に色々な商品が市場には出回っておりますが、前回の協力隊新聞でお伝えした鹿肉の栄養素のひとつ「トリプトファン」の摂取は人だけでなく犬たちにも有用で、「トリプトファン」を適切に摂取することで、犬の精神面を安定させて、攻撃性が低下するなど、よい影響をもたらすとの論文がございましたので、大たちの健康に資するものを丁寧に作つて、阿智村の愛大家の皆様にお届けすることを目標の一つにしております。今後も、ジャーキー事業の詳細、進捗状況は、隨時お知らせして参りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

先日、初めて地域の皆さんと草刈りに参加させていただきました。地域の一員として活動し、辻乃園さんでおいしい焼き肉をいただきて、楽しい時間を過ごし、改めて「阿智村に住んでいる」と実感することができました。下郷の皆さん、ありがとうございました。

農業研修では、りんごの摘果作業を体験しました。その際に話題になつたのが、りんごの皮にできる「さび」です。さびは、品質や味には全く影響がありません。皮をむいてしまえば、さびのないりんごとの違いはないのですが、見た目が良くないという理由で価値が下げられ、規格外品として扱われてしまう。こういった農産物の理解が広がり、規格が見直されたりいいなと思いました。

最近は、きゅうりの栽培に注力しています。ぐんぐんと、勢いよく成長するきゅうりは、縦横無尽にあち



阿智村産業振興公社  
山田正剛

に向かって伸びています。そのため管理作業が欠かせません。朝夕の収穫、整枝・誘引、摘葉などに取り組んでいるのですが、いつの間にかジャングル状態になつたり、収穫で見落としたきゅうりが巨大化していたり…。と、毎日、悪戦苦闘しながら取り組んでいます。これから、しっかりと管理できるように、頑張っていきます！



2025年の夏は例年に比べて猛暑とのことです。もう例年通りの猛暑といったほうがいいような気がしますが、皆様におかれましては熱中症対策は万全でしょうか。十分お気を付けてください。

さて、私は4月から研修をはじめ、農機具などの基本的な使用方法や圃場について、トマト、キュウリ、パプリカなどの栽培方法などを学んでおります。何もかもが初めての体験で、毎日楽しく学ばせてもらつています。刈払い機で草を刈るのもビビりながら、トラクターーや管理機もまっすぐ進ませることもなかなか難しいと苦戦しています。それぞれの作物の栽培方法を学んでいますが、植えるところから、誘引、余分な葉や脇芽を摘むことなど一つ一つ丁寧に扱うことを学んでいます。

前職では学校給食にも携わっておりましたので、食の大切さなど食育の一端を担つておりましたが、いまさらながらこのように丁寧に野菜が



阿智村産業振興公社  
松浦未洋

作られていくことに、改めて感心するとともに、これまで生産者への感謝が足らなかつたとひしひしと感じています。多くの人に届けられるような作物を作るために、しっかり学んでいきたいと思います。

2025年の夏は例年に比べて猛暑とのことです。もう例年通りの猛暑といったほうがいいような気がしますが、皆様におかれましては熱中症対策は万全でしょうか。十分お気を付けてください。

さて、私は4月から研修をはじめ、農機具などの基本的な使用方法や圃場について、トマト、キュウリ、パプリカなどの栽培方法などを学んでおります。何もかもが初めての体験で、毎日楽しく学ばせてもらつています。刈払い機で草を刈るのもビビりながら、トラクターーや管理機もまっすぐ進ませることもなかなか難しいと苦戦しています。それぞれの作物の栽培方法を学んでいますが、植えるところから、誘引、余分な葉や脇芽を摘むことなど一つ一つ丁寧に扱うことを学んでいます。

前職では学校給食にも携わっておりましたので、食の大切さなど食育の一端を担つておりましたが、いまさらながらこのように丁寧に野菜が



圃場で餌をついばむムクドリ

家でも、朝にホオジロのさえずりや、子育てに奮闘中のイワツバメの元気な声を聴いてほっこりしていることがあります。鳥や虫たちと一緒に生活を楽しんでいます。

日々の生活を楽しんでいます。